

高齢者サービス調整チーム

一月に発足

このほど高齢者サービス調整チーム設置要項がまとまり、一月二十六日に初会合を開いて発足することになりました。

日本の平均寿命は着実に伸び、それとともに高齢化が進展、高齢者世帯、なかでも高齢者単独世帯が急増しています。本市でも六十五歳以上の人口が一四・九%を占め、独居老人四百六十六人、痴呆症十一人、寝たきり老人五十人などの要援護者がいます。

このような情勢のなかで高齢者やその家族の抱える医療や家族関係などの問題はますます複雑になってきています。現在市では、福祉面や保健・医療面からさまざまな事業が実施されていますが、これらが適切に機能するためにはこれらの個別の分野に捕らわれることなく、社会サービスという幅広い視点から捕らえる必要があります。

そこで個々の高齢者のニーズに見合った最も適切なサービスを提供するため、各種のサービス

を総合的に調整、推進する目的で、高齢者サービス調整チームを設置することになりました。

このサービス調整チームは社会福祉協議会や身体障害者協議会、医師会などの代表者や保健婦など二十人で構成され、

○訪問、相談活動による高齢者のニーズの把握

○高齢者の状況を踏まえた具体的な方策の確立と実施

○関係機関との連携体制の確立、指導、助言

などを行うことにしています。



福祉事務所長

今月の納税
市・県民税(4期分)
国民健康保険税(5期分)
納期限は1月末日です

市税は納期内に納付しましょう

中央家庭教育学級 第五回講演

中央家庭教育学級第五回特別講演を次のとおり開催します。

【日時】 一月十八日㈬ 午後二時三十分

【場所】 市役所四階大會議室

【演題】 「子供の病気と家庭教育のあり方」

【講師】 山本清志氏（南国中央病院長）

【教育委員会】
西岡輝盛氏（五十四歳）が病氣

農業委員会事務局長が逝去

療養中のところ十二月十七日に逝去されました。

故西岡氏は昭和三十六年から南国市役所に勤務。農業委員会事務局次長、企画財政課企画担当官などを経て六十二年四月から農業委員会事務局長として活躍されていました。

ここで個々の高齢者のニーズに見合った最も適切なサービスを提供するため、各種のサービス

きるものから今後の福祉行政に反映させていきたい」と話していました。

しても慌てて電話内容がわかりにくかったりしたものもあります。

1月10日は

110番の日

そこで、一月十日を一一〇番の日として、次のスローガンを掲げ一一〇番をより身近なものとして利用していただくことにしました。

○事件事故、見たら聞いたら一〇番
○上手に使おう一一〇番
一一〇番をかけるときは、まず落ちついて「いつ」「どこで」
「どんな事件（事故）が起きたのか」などを警察官が質問しますので慌てずお答えください。
【南国警察署】



農業委員会事務局長が逝去

療養中のところ十二月十七日に逝去されました。

故西岡氏は昭和三十六年から南国市役所に勤務。農業委員会事務局次長、企画財政課企画担当官などを経て六十二年四月から農業委員会事務局長として活躍されていました。

ここで個々の高齢者のニーズに見合った最も適切なサービスを提供するため、各種のサービス

西岡輝盛氏（五十四歳）が病氣

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。